

SHINONSEN GIKAI NEWS

しんおんせん議会だより

目次

議案審議	2
決算特別委員会	4
常任委員会	7
議会ってQ&A	10
「議会基本条例&議員政治倫理条例」	
一般質問	12
みんなの広場	18

No.80

2025
11.12

特集

制定！議会基本条例
& 議員政治倫理条例



心も温まるレコードエピソード

令和7年11月3日 薬師湯前広場

第1回新温泉町レコード屋大賞 公開ラジオ収録

9月定例会のあらまし

第139回定例会を9月3日から9月26日までの24日間の会期で開催しました。最初の3日間是一般質問を行いました。

町長提出案件は、報告1件、条例改正案4件、事

件案4件、補正予算案7件、決算認定10件の計26件、請願1件を審議しました。当局提出議案をすべて可決・認定しました。また、議会基本条例等の議員発議3件をすべて可決しました。

任期最後の定例会は、 全議案可決！

16名で構成された本町議会は、9月議会が最後の定例会です。改選後の14名体制の議会に託し、本定例会の議案は全件可決で締めくくることがとなりました。

町道七釜正法庵線七釜橋修繕工事

説明 七釜橋を点検したところ、経年劣化等による損傷が見られたため、塗装塗り替え等の修繕を行う。国の道路メンテナンス事業補助金を活用する。

Q 以前の橋梁修繕において、契約後に当初の亀裂が悪化した例があった。着工前に、設計書通りの損傷状況であるかを受注者に確認してもらう必要があるのではないか。責任の所在等について準備はできているか。

A 七釜橋は昨年度設計したため、状況に変更がないと認識している。受注者との打合せはこれからなので、責任についても協議したい。

Q 13者指名のうち8者が最低制限価格未滿により失格となっている。多くないか。

A 入札制度上、ランダム係数を用いた最低制限価格を設けているため、今回の結果がこうであったと受け止めるしかない。



修繕、再塗装される七釜橋

旧八田中学校体育館、 旧照来小学校体育館条例の一部改正

説明 両校の体育館を解体・廃止し、所要の改正を行う。

Q 照来小体育館跡地をどのように利用するか、段差が不便であるがどう解消するか。

A 地元少年野球チームとも協議したが、駐車場として利用する予定である。

Q 跡地をフラットにした方が活用できると思うがどうか。駐車場は普通財産か。

A 小学校解体時に体育館横にトイレを併設した。そのトイレを残し、駐車場として活用する。引き続き行政財産として利用する。

浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算

Q 現状11億円強の基金まで積み上がっているが、最終の余剰基金の取り扱いはどうなるのか。

A 処分場の管理費用は長期的に必要であり、基金の保持は数年は必要であり、徐々に減っていく。

浜坂中学校体育館空調設置工事

概要 猛暑による授業及び部活動への環境改善並びに指定避難所としての機能向上を図る。空調方式は、冷温水循環方式による壁面輻射冷暖房で、熱源はLPガスを使用する。

Q この方式のメリット・デメリットは何か。

A 輻射パネルの耐用年数が30年以上であり、長期的に見てランニングコストが良い。また、無音無風である。即効性についてエアコンの方が高いが、今回の方式は夏場は30分、冬場は60分で館内全体の温度調整が完了する。

Q 体育館は建築年数が経過しているが今後の方向性を勘案したか。

A 今の施設を維持する方針である。

Q 珍しい方式であるが、選定理由は何か。

A 災害時にはガス方式が強い。ランニングコスト等総合的に判断して選定した。導入済みの施設へ視察に行った。

Q 夢が丘中学校への工事を予定しているか。

A 明確に次の施設を決定していないが、夢が丘中は最有力である。

Q 町内の子への差を付けるべきではない。夢が丘中へ設置する計画を持っておくべきだ。

A 予算編成において協議して決定していきたい。

一般会計補正予算第3号

認定こども園整備

概要 大庭認定こども園整備のため、令和8年度は同園を休園する。それに伴い、浜坂認定こども園への園児が増えるため、不足が見込まれる保育室を補うための仮設園舎を整備する3,300万円の予算。収容人員は29人（2歳児を想定）である。

受け入れ想定について

Q 定員想定をして取り掛かるべき。

A 以前から園長らと協議しながら検討して進めている。収容人員に収まる想定であるが、定員を超過した場合には入園調整が必要となるかもしれない。入園申込みは10月に前倒しする。

Q 改修後の大庭園では0歳児保育は開始されるか。根本的な課題として0歳児保育の問題がある。仮設園舎を活用し、0歳児受け入れに使えるか。

A これまでから示しているように、大庭園改修後に0歳児保育はできない。仮設園舎は改修

のための仮設園舎であり、申請時に原則1年間の利用が認められている。

契約等の手続きについて

Q 仮設園舎設計予算が通ってから時間がかかったようだが原因は何か。

A 当初、随意契約で進めようとしていたが、内部協議をした結果入札を行うこととなった。町内業者を5者指名したが4者の辞退があり、結果的に随意契約となり、遅れた。

施設やスケジュールについて

Q プレハブコンテナはどのようなものか。

A 4つのプレハブを連結して一部屋にしている。積雪1.5メートルに耐えうるほどしっかりした建物である。

Q 工事の流れとそれに伴う子どもたちの動きはどうか。

A 令和7年11月に浜坂園で着手、令和8年2月に仮設園舎完成予定。4月からは大庭園休園、希望する園で保育を開始する。7月に大庭園大規模改修の工事着手、令和9年3月に完成予定である。

Q 設置する場所には池などがあるが、保護者に了解を得たか。

A 5月に保護者に説明会を行い、予算提出前の8月に役員向けに経過説明を行った。築山、池などがある場所であるが、仮設園舎撤去後は現状回復しない予定である。



設置予定場所である浜坂園の築山と池のエリア

令和7年度 9月補正予算（一般会計 / 特別会計）

（単位：千円）

会 計 名			当初予算	補正額	補正後予算額
一 般 会 計			14,195,000	281,914	14,485,339
特別会計	国民健康保険事業	事業勘定	1,777,100	17,184	1,794,284
	後期高齢者医療		273,391	10,593	283,984
	介護保険事業		1,966,996	50,053	2,017,049
	浜坂地区残土処分場事業		728,499	58,895	787,394
	七釜温泉配湯事業		7,554	2,499	10,053

補正額は、本定例会における補正額を示しますので、当初予算に補正額を加えても補正後予算額と一致しません。

決算特別委員会

政策の
効果を
チェック!!

決算認定は、決算から施策の成果を点検し、今後に反映すべく議論するものです。

議長を除く 15 名で決算特別委員会を組織し、慣例で副議長が委員長となり、一般会計、特別会計、企業会計等 10 会計を審査しました。多くの議論がありましたが、主なものを抜粋してご紹介します。

■一般会計

福祉・教育

障がい者グループホーム

Q 障がい者グループホーム新規開設推進費の 1,382 万円はどの部分への補助を行ったのか。

A 1 事業者への補助であり、建物の改修費用として 1,843 万円かかっており、その 4 分の 3 補助を行った。

診療所

Q 照来・八田・歯科診療所の繰り出し金があるか。国庫の補助はあるか。不用額の原因はなにか。

A 診療所には普通交付税があてられるが、3 診療所で合計約 1,500 万円の赤字、令和 5 年度は約 170 万円の赤字、令和 4 年度は黒字であった。人件費の増加や患者数の減、物価の高騰等の影響で赤字化している。

一時的保育事業

Q 保育士の研修事業を実施できなかった理由は何か。

A 講師等の都合で実施できていない。

Q 一時的保育は延べ人数 535 名だが、受入実数は何人か。また、事業コストはいくらか。

A 31 名である。かかるのは人件費。要綱に基づいた利用料である。

Q サービス改善のために事業コストを把握すべきではないか。

A 利用料について、近隣市町の状況を確認して勉強する。

学校給食費

Q 物価が高騰している。問題ないか。

A 給食費は値上げしている。新米については協議中である。

農林水産業

町行造林分収交付金

Q 町行造林*分収交付金は、予算になかったものだが、どのような流れになっているか。

A 浜坂自治区への交付金である。町の事業で分収造林したが、所有は浜坂自治区であり、当初の契約で収入の配分は決められている。その割合に応じて分けている。北但西部森林組合から町、そこから自治区に支払う流れとなっている。

※町行造林：町が土地を借り上げて、造林事業を行うこと

鳥獣害処理

Q 鳥獣個体利活用処理業務委託で、イノシシは豚熱の関係で令和 5 年度から受け入れしていない。委託料に影響はあるのか。

A 委託料には影響がない。豚熱の発生場所から半径 10km に移動制限がかかっている。本町面積の約 9 割がその対象範囲となっているので、捕獲しても移動させられない状況である。

鳥獣処理施設への搬入数と捕獲状況

年度	シカ		イノシシ	
	搬入数(頭)	有害捕獲(頭)	搬入数(頭)	有害捕獲(頭)
R2	532	1,208	100	379
R3	824	1,342	130	428
R4	1,346	2,598	90	242
R5	1,921	3,297	1	151
R6	2,051	2,980	0	222

商工業

道の駅浜坂の郷

Q 道の駅の指定管理料 460 万円アップの理由は当初予算のときの説明と変わらないか。

A 拡張した管理用地の除雪や草刈り等にかかる人件費であり、当初の算定根拠と変わらない。

Q 冷凍自販機の運営状況はどうか。

A 当初、2 台設置予定であったが、湯村のポケットパークに 1 台設置した。6 月から道の駅の管理で販売している。

リフレッシュ館

Q 本町の町民プールはリフレッシュ館のみである。まず町民プールであって、その次に観光客の利用があるのではないか。

A 多面的な目的でリフレッシュ館がオープンし、現在に至っている。

Q 作った当初は様々な補助金によって様々な目的を持っていたが、現在、条例において町民プールはリフレッシュ館のみとなっている。どう認識するか。

A 当初から町民プールの機能もある施設である。

Q 年間券廃止やプール棟改修について、利益を上げて地域の方に安く入ってもらうというのは町民プールの本来の目的にそぐわないのではないか。

A 雇用・健康増進等の目的において、適正に執行されている。

インフラ整備

浜坂駅前整備

Q 浜坂駅前整備の現場踏査整備コンセプト作成業務委託 315 万円の内容は何か。



県により整備されかなり通学しやすくなった浜坂駅港湾線

A 令和 5 年度から具体的な整備の検討をし、設計や現地調査等を行っている。

Q 整備費用の予算額対比 10 万円の増額は何か。

A 年度途中でワークショップをすることになり、ファシリテーター※を設けて開催するための費用である。

Q ファシリテーター選定において町民や商店街の気持ちを汲み、機運を高めるような進め方ができるはずではないか。

A 人材選定は適切にし、事業に関わってもらっている。

※ファシリテーター：会議や協議を円滑に進行し合意形成を促す役

町道海上第一村中線整備

Q 海上の^{うみがみ}辺地計画^{へんち}※について、補正予算で 250 万円から 450 万円に増額したものだが、実質は工事費の増ではないか。海上の道路ではなく別のところに使われたのであれば計画と全く異なるものではないか。

A できるだけ町の負担を少なくなるよう提案している。本来補償されるべき金額を検討し、議会に提案し、このような結果となっている。

Q 辺地債のお金を工事費増に使用しているのではないか。

A 法令、財務規則の範囲内で適正に進めたものである。

※辺地計画：生活環境の不便な地域を整備するための地域振興計画

労働環境

時間外勤務と職員管理

Q 時間外手当に大きな金額が支払われている。例年と比べてどのように理解しているか。

A 誰が残業しているか把握し、どう業務改善できるかを課長と相談している。

Q 改善されていないがどうか。

A 基本的には正職員で対応できるようにしたい。責任のある正職員だが、コストがかさむ。役割分担と責任をきっちり分けることが大事である。

Q 会計年度任用職員は時間外を申請できるのか。また、責任を持つことはないのか。

A 会計年度も申請できる。会計年度にも責任はあるが、役割分担をし、効率的な事業運営を

したい。これまでの事務補助の扱いだったのが国により扱いも変わり、待遇改善がされている。プロの職員を目指す人材管理計画となっており、それに応じた責任もある。

財政

公債費

Q 公債費（地方債の返済金）14 億 5,883 万円のうち過疎債はどのくらいか。

A 3 億 6852 万円で約 3 割である。

Q 利率はどのくらいか。

A 過疎債は年利 1.5%～1.6%で 3 年据え置き 12 年償還である。

Q 14 億円の内訳は他にどんな地方債があるか。

A 過疎債の他、臨時財政対策債、合併特例債が大部分を占める。

Q 地方債の借入先はどこか。

A 一時借入れは財政調整基金からの繰替運用か、指定金融機関から借り入れる。地方債は各金融機関と見積もりをとって決める。

歳入

Q 特別交付税 9 億円の内訳のなかで大きな項目は何か。

A 大きな項目は町民バスの経費が大きい。普通交付税のように算定根拠が明確でない。増額されている主な項目は、除雪にかかる経費 6400 万円、地域おこし協力隊 4200 万円、有害鳥獣対策 4000 万円である。

Q 入湯税収入 2990 万円のうち、各温泉ごとの金額はいくらか。

A 浜坂温泉（6 者）300 万円、七釜温泉（8 者）100 万円、湯村（14 者）2590 万円である。

Q 総務手数料の収入済額が低くなった理由は何か。

A 証明書のコンビニ交付が増加し、年間 1,410 件の利用実績があった。この項目の歳入が減った。コンビニ交付は手数料として差し引きしているので歳入が減ることになる。また、他町でも交付可能となっているため歳入減につながっている。

料金滞納への対応

Q 町営住宅の使用料に収入未済額 37.8 万円があるが、滞納はあるか。

A 料金滞納がある。予算は例年の支払い状況を勘案して算定している。

Q どのように対応しているか。

A 主に出納整理期間※に間に合わなかった方の分だが、督促を行うことで 1 名を除き完納している。残りは相談するなどとして対応している。

※出納整理期間：年度末後に収支を精算する期間

討論

反対討論 河越 忠志 議員

決算認定は、事業経営が適正で効率的かも審査の対象である。①リフレッシュ館の事業運営及び②浜坂駅前整備と賑わいづくりの住民をがっかりさせる取り組み、並びに③町道改良事業における補償など、到底適正かつ効率的事業推進だとは思われない。そんな状況を容認することは、一般の方々の意識と乖離（かいり）していると思う。

結果 13 対 2 の賛成多数で認定

■下水道事業会計

Q 本年度決算書の経営指針の中の経費回収率にコミュニティプラント※分を入れているが、なぜか。

A 従来、コミュニティプラントは、この決算書に計上すべきものではなかったが、令和 2 年から計上している。この考え方は、下水道事業のすべての施設を町全体で決算処理するということである。

※コミュニティプラント：小規模集落向けの共同下水処理施設

討論

反対討論 米田 雅代 議員

今まで、コミュニティプラント事業は公営企業会計にはなじまないということで加味しなかった。令和 6 年度から算入するのであれば、きちんとした理由が必要だ。また、汚水処理費“相当額”を算入とあるが、決算で“相当額”は妥当か。使うのであれば、しっかりとした計算根拠が示され、かつ、公的に承認されたものであるべきだ。

結果 14 対 1 の賛成多数で認定

民生教育常任委員会

公立浜坂病院・介護老人施設ささゆり

- Q** 外来利用者にアンケートをとっている。目的はなにか。
- A** 満足度調査である。毎年同時期に行っており、サービスや接遇改善に生かしている。
- Q** 利用していない人の声をどのように把握しているか。
- A** 意見を聞きたいので、方法を検討する。
- Q** ささゆりでの特殊浴槽等の入札で5者が辞退している。納入できない業者が入っていたのではないか。
- A** 指名願の届け出のあった業者から選定している。競争原理は働いている。

訪問看護ステーション事業

- Q** 訪問看護の件数が増えている。要因は何か。
- A** 職員増員し、事業強化を図っている。
- Q** 新温泉町全体での需要はどうか。
- A** 町全体の需要を把握していない。今後見極める必要がある。
- Q** 訪問看護事業は、一般会計からの繰り入れで黒字になっている。件数が増えても赤字になるのではないか。
- A** 4事業に共通する課題である。人件費上昇や物価高騰に比較して診療報酬・介護報酬の点数が上がっていない。構造的な問題であり、病院経営に関しては、町全体で考える必要がある。



築40年が過ぎた浜坂病院

町民安全課

クリーンパーク北但への搬入

- Q** 資源ごみの搬入先移行の時期はいつごろになるのか。
- A** 令和9年4月を目標としている。

健康課

- Q** 国民健康保険料は令和12年度に県下統一の方針が出されているが、“県下一安心”を維持できるのか。
- A** 令和12年度に県下統一する。令和12年度までは、基金を活用し保険料をできるだけ抑えながら、反面、段階的に上げていくようにする。

生涯教育課

廻船問屋千原屋道盛邸整備検討委員会

- 説明** 寄附の申し出を受けた道盛邸を日本遺産「北前船寄港地・船主集落」の拠点施設として活用するための整備検討委員会を設置する。



北前船寄港地の構成文化財として活用される

- Q** 委員会の構成数は何名か。
- A** 15名以内。12名～13名を考えている。
- Q** 諸寄以外の人や団体は入っているか。
- A** 大学教授や公募委員2名を加える。
- Q** 施設の目的は何か。
- A** 地域のコミュニティや、観光案内、資料館や宿泊もどうかと考えている。

総務産業常任委員会

牧場公園課

20周年事業で購入したサフォーク種の羊の死亡

報告

1月に北海道で生まれた羊（サフォーク種）2頭を購入したが、7月と8月に亡くなった。熱中症が原因とされる可能性が、兵庫県朝来家畜保健衛生所の検査で推測された。

Q

全国でも多くのサフォーク種が飼育されているが、こういった事故は報告されているか。

A

他の箇所での調査は実施していないが、牧場公園だけの特殊性は無いと思う。

総務課

新温泉町財政運営に関する基本方針

報告

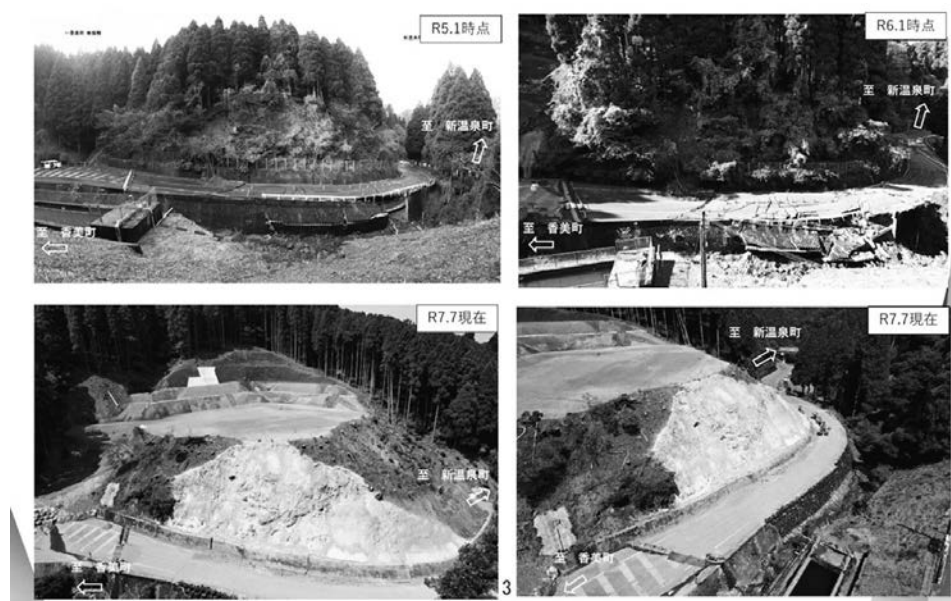
令和6年度末までの各種指標については健全であった。自主財源確保の観点で、ふるさと納税の獲得額が目標とする4億円、企業版ふるさと納税の獲得額が目標の500万円を下回ったため未達成となった。

建設課

町道久谷桃観線の災害復旧に伴う対応

概要

令和7年1・2月に降雪の影響での工事遅延2か月、4・5月の地滑り挙動の観測で工事休止2か月、土砂化による設計見直し等で3か月、グラウンドアンカー本数増加による施工日数の増加2か月の理由により、工事完成が9か月延伸する。（令和8年12月完成目標）



町道久谷桃観線、災害復旧工事の実施状況

企画課

ケーブルテレビジョン整備事業

報告

令和7年7月サービス移行完了の予定であったが、全体の8.8%が7月以降の工事となり遅延してしまった。

Q

遅延理由で最も大きいものは何か。

A

工事のための道路占有の申請やNTT側の工事基準の高さが理由として最も大きい。

自治会アプリ（情報共有アプリ）の導入

報告

町と自治会等団体の代表者及び自治会内の情報伝達手段として、デジタルデバイスを活用したアプリを導入する。それにより、有事の際にも町と自治会の連携が図れる。利用料は1世帯当たり150円～300円かかるが、令和7年～9年度は試験運用期間として無償とする。

税務課

国民健康保険税

Q

令和12年に県下統一と一気に保険税が上昇するので、段階的に町民負担額を値上げすると計画だが、その点を確認したい。

A

現在2億円以上ある基金から毎年補填をして安くできている。この基金が減少すれば、町民負担は増加する事になる。令和12年度に県下統一となる。

商工観光課

クラウドファンディング型ふるさと納税の開始

- 報告** 11月末まで募集を開始した。案件は、
 ①浜坂中学校野球部・吹奏楽部活動支援
 ②夢が丘中学校教育環境・部活動環境整備支援
 ③リフレッシュ館町民プールリニューアル事業

Q 寄付額の実額全額が支援先に寄付されるのか。委託先のふるさとチョイスへの手数料はいくらか。

A 支援先には、事務経費の30%を引いた額を支援額として予算化する。また、ふるさとチョイスへの手数料は10%である。

Q 企業版ふるさと納税も同じ内容で出来ないか。

A 企業版も同じ内容で募集を始める。

リフレッシュ館町民プールのリニューアル

報告 利用者アンケートを行った結果、25mプールは3レーンをベースに設計を進める事とする。収容人員や利益目標に対する方針は、夢公社とともに設計完了とともに作成していく。

農林水産課

「世界農業遺産シンポジウム」の開催

説明 令和7年8月に基調講演や取組発表、パネルディスカッションを内容としたシンポジウムを開催し、2日目にはエクスカーションを実施した。シンポジウム参加者の7割は郡内であった。

Q 但馬牛ブランドを開発するに当たって、このイベント後の次のステップはどうか。

A 特に具体的な方向性は考えてないが、今回のイベントの分析をしっかりと行いたい。

農作物渇水対策支援交付金交付要綱の制定

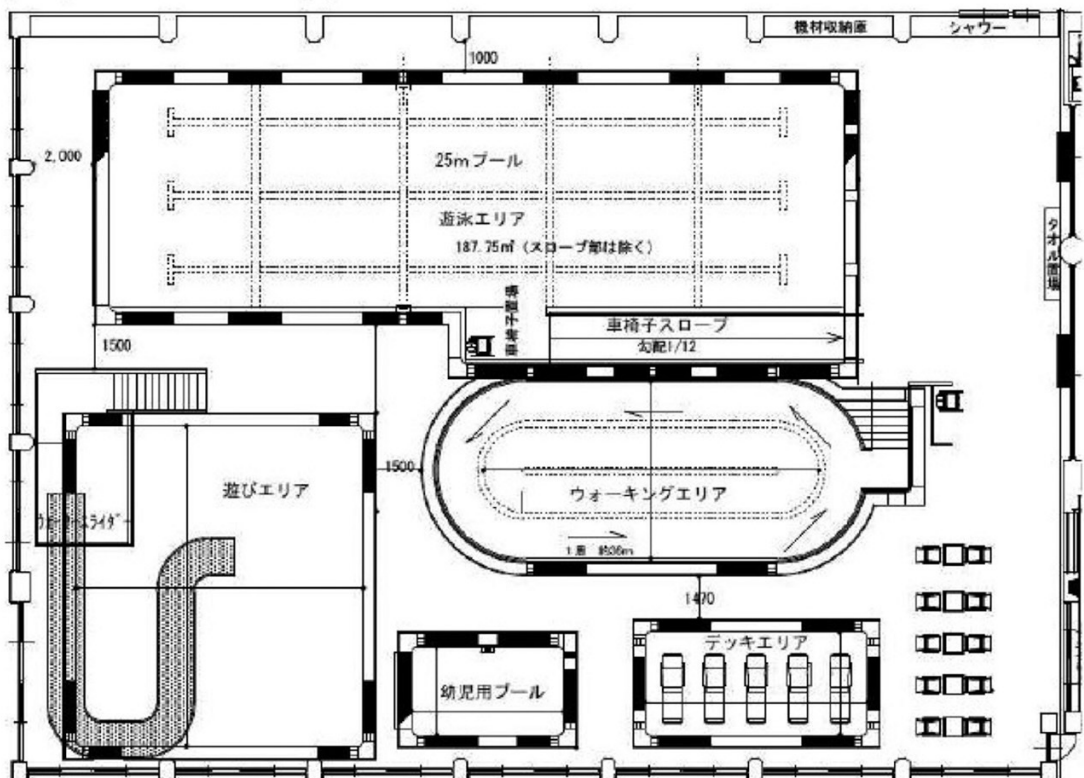
説明 極端な少雨と高温により渇水が深刻化し被害拡大が懸念されることから、集落営農組織等の負担軽減を図る事を目的とする。

Q 災害時にも使えるので、ポンプと発電機は各集落に準備をしてもいいのではないか。

A 検討したい。

Q 今回はどれ位の組織が申請を行ったのか。

A 10団体の申請を受理している。



今後のベースとなる新たなプール設計(案)。令和8年3月までに設計(予定)、令和10年1月に完成(予定)。

議会って？ Vol.13



議会って？どんなことをしているの？
皆様の疑問・質問にお答えしていきます！

皆様からの疑問・質問お待ちしております。
どしどしお寄せください！

今回は、この9月定例会において、議員発議により制定された「新温泉町議会基本条例」と「新温泉町議会議員政治倫理条例」について、特集します。なお、この二つの条例は、令和7年9月25日から施行されています。

議会のあり方等調査特別委員会（令和5年3月設置）において、議会基本条例と議員政治倫理条例に関する小委員会をそれぞれ設置し、熟議を重ねてまいりました。この小委員会では、それぞれ5名の議員を選出し、計22回の会議を設けて条例本文の作成・検討を行ってきました。

新温泉町議会基本条例について

Q 議会基本条例は、何のために制定されるのですか。

A 議会のあり方を町民の皆様に宣言するためのものです。当町の基本条例は、公正かつ公平で透明な議会を目指すことを宣言しています。



Q どのような内容を定めているのですか。

A 大きく分けると7つの項目を定めています。内容は、次のようなものです。

議会と議員の役割と責務

議会の基本姿勢。議会の基本的な活動原則。議員の基本姿勢。議員の基本的な活動原則。

議員の政治倫理

議員の地位利用の禁止。基本的人権の尊重。各種ハラスメントの防止。

議会の構成

議長の責務。委員長の責務

町民と議会の関係

議会の情報公開と説明責任。町民参加及び町民との連携の推進。広報広聴活動の推進。

議会及び議員と町長等との関係

議会と町長等との関係の在り方の指針。
議員と町長等との関係の在り方の指針。

議会の機能強化

議員の資質の向上。学識経験者等の活用。

Q 私たち町民に関する規定はあるのですか。

A この条例は、町民の皆様に対する規定はありません。あくまで、議会と議員に関するものであり、町民の皆さんに対する、議会と議員の姿勢を定めています。

Q この条例を制定することにより、議会はどのように変わるのですか。

A この条例は、議会、議員の本来こうあるべきだという姿を示したものであり、議員自身に課せた義務だといえます。そして、この姿を示すことで、町民の皆様信頼される議会、議員と認めてもらえるようになると考えています。

条例本文は次の
二次元コードを
お読みください



新温泉町議会議員政治倫理条例について

Q 議会基本条例と政治倫理条例とは、どのような違いがあるのですか。

A 基本条例は、議会、議員の理想の姿を示したものであり、政治倫理条例は、議員の行動を規制するものです。

Q 政治倫理条例は、何のために制定されるのですか。

A 議会基本条例において、議員の政治倫理の規定があり、これを実現するための条例です。

Q 議員の政治倫理とは、どのようなものですか。

A 基本条例では、議員の地位利用の禁止、基本的人権の尊重、各種ハラスメントの防止を挙げていますが、政治倫理条例では、もう一步踏み込んで、次の7つの基準を守ることが求めています。

- 不正の疑惑を持たれる行為をしないこと
- その地位を利用していかなる金品も授受しないこと
- 特定の業者の推薦や紹介などを行わないこと
- 公正な職務の遂行を妨げる等の行為をしないこと
- 町職員の採用などに不正に影響力を行使しないこと
- 企業から寄付を受けないこと
- 各種ハラスメントを行わないこと

Q 7つの基準を守らなかった場合、どうなるのですか。

A 審査会が開かれ、基準を守ったかどうかの判断が示されます。

Q 審査会の結果は、どのように処理されるのですか。

A 議長に報告され、議会・町民に公表されます。

Q 基準が守られていない場合は、どうなるのですか。

A 審査会から、審査結果が議長に報告され、議会は、基準違反内容により、議員の辞職勧告などの措置が講じられます。

Q 審査会を開いてもらうには、どのような方法があるのでしょうか。

A 二つの方法があります。
議員定数の5分の1以上の議員の連署によるもの。
議員の選挙権を有する者の50分の1以上の連署によるもの。

Q 本当にうまく機能するのでしょうか。

A ご指摘のとおりです。他の市町においてもいろいろな問題が生じているようです。うまく機能するためには、議員の高い見識が必要となってきます。

条例本文は次の
二次元コードを
お読みください



一般質問

ズバリ!! 町政を問う



一般質問とは、議員個人が町長など執行機関に対して、町政全般についての質問や提言を行う場です。議会だよりでは、議員自らが質問・提言内容と結果の原稿を作成し掲載しています。

新温泉町ホームページで一般質問の動画を配信しています。各議員の二次元コードからは、議員ごとの動画が見られます。



※質問は通告受け付け順に掲載しています。
【掲載】は記事にした質問事項です。

河越 忠志 議員

13
頁

- リフレッシュパークゆむらの在り方【掲載】
- 浜坂駅前整備
- 地域振興施策の在り方

中井 次郎 議員

13
頁

- 地球温暖化対策【掲載】
- 風力発電事業
- 共生の町政

森田 善幸 議員

14
頁

- 西村町政2期目のまちづくり懇談会【掲載】
- 西村町政2期目のおんせん天国
- 住宅環境整備

岡坂 遼太 議員

14
頁

- おんせん天国8年間の統括【掲載】
- 西村町政8年間の統括【掲載】

中村 茂 議員

15
頁

- 起業進出等に対応した条件整備や情報発信【掲載】
- 地域運営組織と「ふるさと住民登録制度」【掲載】
- 町のレベルアップ（品質向上）の推進

重本 静男 議員

15
頁

- 町長の政治姿勢【掲載】
- 本町の認定こども園の将来像【掲載】
- ふるさと納税に代わる財源確保【掲載】

米田 雅代 議員

16
頁

- 合併【掲載】
- 課題【掲載】
- 将来展望

澤田 俊之 議員

16
頁

- 今、住んでいる町民のための政策【掲載】

浜田 直子 議員

17
頁

- 喜ばれている子育て支援の益々の充実を図るには【掲載】
- 「相撲の町」の対策【掲載】
- 人口増に向けた、浜坂道路の完成を見越した町のにぎわい創造のための、住宅事情、移手段、福祉、教育の対応



かわごえ ただし
河越 忠志 議員



なか い じろう
中井 次郎 議員



利用者をつかりさせる方策はどうか

町長 リフレッシュ館プール事業の運営は適正だ

もうリフレッシュ館にはお金を落と
したくない

質問 リフレッシュ館町民プールの
リニューアル事業は、多くの
元利用者をがつかりさせる形で進め
られてきたと思うが、現在の利用状
況はどうか。

町長 今年度4月から7月、通常の
利用及び回数券の利用合計
6,162名、金額約192万円で延べ
利用者数は前年より約9,000人減
り、使用料金は、約87万円増えて
いる。

質問 町長は利用料金が僅かに増え
て、利用者が約6割減った状
況でのプールリニューアル事業をど
のように考えているのか。

町長 温泉活用、観光振興、雇用拡
大、健康増進という基本目的
に立ち返った運営をすべきだと思っ
ている。

質問 売上が僅かに増えて、利用者が激減している
状況を基本目的に向けての過程だとは思えな
い。(株)温泉町夢公社の目的は何か。

町長 目的は先ほどの答弁の通りだ。

質問 第三セクターとしての活動エリアは適切だと
思うか。

町長 質問の趣旨が全く理解できない。



改築リニューアルが予定されているリフレッシュ館

温泉付き公営住宅に取り組むべきだ

町長 非常に魅力的な提案だ

脱炭素対策に取り組むべきだ

質問 今年は6月より30度を超え
る日が続いている。地球温暖
化が急激に進んでいる。日本は温室
効果ガスをもっとも多く排出する石
炭火力発電の稼働中が159基、建
設中が1基と増やす方向のようだ。
その一方で、温室効果ガス排出ゼロ、
脱炭素社会を2050年に目指して
いる。新温泉町には豊富な温泉があ
り、それを利用して脱炭素対策とし
て、温泉付きの公営住宅建設に着手
してはどうか。それも単身世帯で入
居が可能というのだ。現在でも温泉
付き公営住宅は何戸あるのか。

町長 泉町6戸、細田団地3戸、宇
都野団地30戸である。

質問 温泉付き公営住宅建設は脱炭
素対策だけではなく、全国に
宣伝することにより、応募が増える
ことにより、人口減少対策になると
考えるがどうか。

町長 非常に魅力的な提案だ。



温泉付き公営住宅入居を全国に募集すれば、人口対策になる



もり た よしゆき
森田 善幸 議員



おかさか りょうた
岡坂 遼太 議員



「移住定住の決め手は教育」との意見への所感だ

町長 「教育はまちづくりの一丁目一番地」同感だ

まちづくり懇談会

質問 今年度の子育て世代の方々と
のまちづくり懇談会で、移住
定住で選ばれる町になるためには、
教育が最も重要という意見が何人か
の方から出ていたが、町長の所感を
問う。

町長 教育はまちづくりの一丁目一
番地だと思っているという意
見があり、まさにそのとおりだ
と思っている。

質問 具体的にはどういう施策を推
進したらいと思うか。

町長 高等教育においては、浜坂高
校に I T 専門の学科を設置す
るとか、3年間で英語がしゃべれる
ようになるといった人材育成、教育
の場の提供が必要と思っている。ま
た、浜坂高校は、鳥取県から通学で
きない制限がある。岩美町や鳥取市
からも浜坂高校に通っていただけ
るような提案をしている。

教育長 現在、学校では様々な付加価値が求められて
いるが、大前提は子どもの学力である。目新
しいことばかりではなくて、本当に子どもたちに力
をつけてやるためには、授業が一番ということを一
貫して伝えている。その上での付加価値であると思っ
ている。



令和7年度の子育て世代対象のまちづくり懇談会
テーマは住宅環境整備・移住定住



子育て支援施策を見直すべき

町長 研究したい

子育て支援施策

質問 本町の子育て施策は、網羅的
ではあるが非常に小粒。結果、
町の PR につながっていないだけ
でなく、利用者・職員双方にとって、
制度把握の困難さや作業負担の非効
率さがある。見直すべきではないか。

町長 研究したい。

質問 子育て支援は制度を羅列すれ
ば良いものではなく、教育の
質や事業名に現れないところも重要
ではないか。

町長 提言をしっかり受け止めた
い。



検証を伴わない取組は改善につながらず、
改善なき施策に発展は望めない

おんせん天国8年間の統括

質問 町長のビジョンに対してどの程度の達成度か。

町長 数値で表すことは難しい。

質問 継続的に事業に取り組むのであれば、数字で説
得させることは最低限必要だ。認知度や観光
客数、町民の満足度など追える数値はあるかどうか。

町長 町勢要覧を見てもらいたい。

質問 町長の肝入り政策で税金を投入しているのだ
から、町長がしっかりと成果を把握して PR に
つなげるべきではないか。

町長 P R は結果として必要だと思うが、とりあ
えず温泉の恩恵を町民に味わっていただく視点
で温泉活用を進めている。



なかむら しげる
中村 茂 議員



しげもと しず お
重本 静男 議員



「ふるさと住民登録制度」の先取りした展開を

町長

移住定住も含め「関係人口」の拡大を積極的に推進したい

地域運営組織と「ふるさと住民登録制度」

質問

総務省が進める「地方創生 2.0」の実現に向けた取組として「ふるさと住民登録制度」の動きがある。地域運営組織の活動を含め「関係人口」の拡大による地域づくりが求められている。町長の見解を求めたい。

町長

人口減少が進む町として、このふるさと住民登録制度は地域のイベント企画、農業、観光への協力など大きな可能性を秘めている。移住定住も視野に先取りしながら「関係人口」の拡大を積極的に展開したい。

企業進出等に対応した条件整備や情報発信

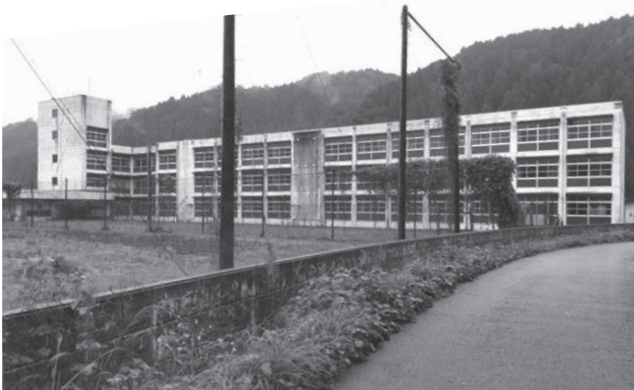
質問

町内有力企業の撤退や事業所の整理が進んでいる。学校跡

地等、遊休町有地の活用や企業誘致に伴う諸制度の修正や変更はないのか。用地や制度の情報を発信すべき。

町長

非常に雇用の場が減っているというのが現状だ。用地や制度の情報発信が十分でないと感じる。SNSの時代であり方向性を含め情報発信に努めていきたい。



県から取得した旧温泉高校。企業誘致の施設・用地だが18年が経過している。出番はいつになるのか



選挙公約で達成できなかった事業は何か

町長

浜坂認定こども園の改築ができなかった事

本町の認定こども園の将来像

質問

浜坂地域のこども園の整備計画を問う。

教育長

大庭認定こども園の耐震補強が急務であり来年度工事を予定している。準備が整い次第、浜坂認定こども園の整備を検討する。

町長の政治姿勢

質問

町長就任以来、様々な分野で積極的な町政運営を行ってきた。子育て支援について、どのような施策を行ったか。

町長

こども支援策は、喫緊の課題であり「すこやか〜に」内に子育て世代包括支援センターを設置して、切れ目のない支援をしている。

質問

高齢者対策はどうか。

町長

補聴器の購入費助成を令和5年度から実施、福祉タクシーは、交付要件を段階的に拡充しており、利便性の向上に努めている。

質問

障がい者対策はどうか。

町長

本町初のグループホームが4月に開設し、運営を開始した。浜坂地域についても開設を推進する。

ふるさと納税に代わる財源確保

質問

本町のふるさと納税は重要な自主財源だが、恒久的な財源ではない。他に補完できる財源確保が必要と思う。

町長

自主財源をどう増やすか今後の町政運営に大きく影響する。



よねだ まさよ
米田 雅代 議員



さわだ としゆき
澤田 俊之 議員



農業委員会の決議内容を県が覆したがどうか

町長 町長の所管外の委員会のことだ

質問 農業委員会が一番地元の農地について知っているとの認識のもと、その決議内容は重視されてきた。ところが、今回、農地の許認可について、農業委員会の決議内容が県によって覆された形となった。地域のことは地域で決めるという「補完性の原理」に反すると考えるが、どうか。

町長 「補完性の原理」がよくわからないし、町長の所管外の委員会のことだ。

農林水産課長 「県の処分決定と農業委員会の決議内容が法律上同等扱いにならない」し、「町ができないことを県が行う」という考え方から、「補完性の原理」に則った事務手続と言える。

JRの利用促進

質問 浜坂駅を利用するのは、浜坂・温泉両地域の住民だ。公平性

から言えば、対象店に温泉地域も加えるべきと考えるが、どうか。

企画課長 実施要領で今年度は浜坂地域と限定されている。今年度の実施状況を検証し、住民の意思を参考に次年度以降考えていく。



浜坂駅を利用しよう! 12月28日までに5,000枚目標

大庭認定こども園の大規模改修

質問 最終的に責任を取るのは誰か。

町長 町長と教育長、それぞれの責任がある。

この町の現状は

町長 県下で最も高齢化が進んだ地域

質問 この町の現状はどのように認識しているのか。

町長 県下で最も高齢化が進んだ地域であり、子どもも少ない、そして、人口減少率も極めて高い地域である。

交通網の再整備

質問 買い物難民等の対策をどのように行うのか。

町長 地域全体の課題とし、地域で課題解決を行うことが非常に重要であり、その支援に力を入れていく。

質問 買物に行くのに困っている人は、遠くの地域だけではなく、浜坂地域の町内の方もおられる。この対策をどのように行っているのか。交通網の再構築を図るべきではないか。

町長 福祉タクシーの充実を図っている。家族、それから友達、そういった方々と一緒に買物をしていると聞いている。

地区・町内会と行政の関わり方

質問 高齢化、一人住まいの方が増えていくが、今後、行政は地区の運営にどのように関わっていくのか。

町長 まずは、集落支援員制度が一番であり、次に地域コミュニティの担い手を育成することが重要である。

質問 今後は、一番土台のところに目を向ける必要があるのではないか。

町長 本当に目配り、気配り、細かいところまで対応していく必要がある。



町内で唯一、買い物支援等を行っているみやけ号



はまだ なおこ
浜田 直子 議員



県下でトップクラスの子育て支援の今後は

町長 切れ目のないきめ細かい支援策をしていく

子育て支援

質問 県下でトップクラスの子育て支援の町になり、喜ばれている。今後はどうか。

町長 切れ目のない支援を各課と連携し今後もきめ細かい支援を行う。

質問 病児病後児保育の現状は。

教育長 浜坂病院の敷地内での設置に向けて協議中である。

質問 なぜ、子ども園の整備は遅れているのか。

町長 何度も提案をしてきたが、議会で認められなかった。

質問 議会に責任があるということなのか。

町長 議会の理解が得られるよう今後も頑張る。

質問 過疎債など3割程度で事業が出来る制度を活用しては。

町長 そのように早くしていきたい。

質問 但馬内の他市町に比べ就学前施設は、少ない現状である。

町長 小さいうちは地域で育てたほうがいい。

質問 再編等は、人口や出生数を増やす努力をしてからするべき。浜坂高校への支援策の強化はあるのか。

教育長 中高一貫校へ移行するのでソフト面での連携を強化していく。

すもうの町

質問 「すもうの町」として引き継ぐ対策は。

町長 大相撲浜坂場所、浜中出身力士3名、新たな相撲場、相撲大会などの盛り上げをPRしていく。



新築された「株建相撲道場」町一体で「すもうの町」として盛り上げています

令和7年 第139回新温泉町議会定例会の議決結果

今定例会では、26議案中24議案を全員賛成で可決しました。賛否が分かれた議案等は以下の表のとおりです。

議 案 名	議 員 名																賛	反	結
	1 中村 茂	2 西村 龍平	3 澤田 俊之	4 米田 雅代	5 岡坂 遼太	6 森田 善幸	7 浜田 直子	8 河越 忠志	9 竹内 敬一郎	10 重本 静男	11 岩本 修作	12 宮本 泰男	13 中井 勝	14 中井 次郎	15 小林 俊之	16 池田 宜広			
令和6年度新温泉町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	13	2	認定
令和6年度新温泉町下水道事業会計決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	1	認定

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席

議長は採決に加わりませんので、「一」で表示しています。
賛成と反対が同数の場合は、議長が決めます。

議案一覧は町のホームページに掲載しております。





新温泉町の青空にコウノトリの舞姿を

コウノトリを育む新温泉の会 事務局長 はしもと てつじ 橋本 哲次



コウノトリ巣塔の竣工式

活動内容は？

皆様から寄付をいただきコウノトリの巣塔を建てて新温泉町にコウノトリを定着させるとともに、誕生を重ねコウノトリの増殖に寄与することを目的として活動しています。

きっかけ・いつから？

但馬地区とその近辺を含めて巣塔が建っていないのは新温泉町だけであり、是非とも建てたいという当会の故仲山克美会長の熱い思いを実現するために数名の有志が集まり、令和5年に当会が発足しました。コウノトリの知識が十分にあるわけでもなく、とりあえず始めてみようということでスタートしましたが、寄付集めにいちばん苦労しました。

メンバーは？

会員になって寄付をいただくとともに活動する場合と単純に寄付のみをいただく2通りで構成しています。会員数は約10数名ほどで、ほとんどは寄付のみをいただいています。なお会員の年齢制限はありません。

会のセールスポイントは？

巣塔を1塔だけではなく増やして行くために活動することです。そして青空にコウノトリが舞い、少しでも町民の心の安らぎが得られるように活動をして行くことです。

今後の抱負は？

羽数を増やして、朝夕、日中を問わず町内のどこかでコウノトリが見れるようにしていきたいと思っています。

皆さんにお願いしたいこと

1本の巣塔にとどまらず次の巣塔へと進めて行きたいと思います。皆様からの寄付によって活動が成り立ちますので、皆様の暖かいご支援をお願いします。

発行：新温泉町議会 議長／池田宜広

編集：議会広報調査特別委員会
委員長／岡坂遼太
副委員長／森田喜幸
委員／澤田俊之・米田雅代
浜田直子

編集後記

この号よりレイアウトを大幅に変更し、横書きを基本として、時代に合う、より分かりやすい議会だよりになったのだと思っておりまます。また、ご感想があれば、議会事務局宛によろしくお願いします。

さて、現メンバーによる議会だよりの編集も今号で最後となりました。次号からは、新しいメンバーでの議会だよりとなります。今後ともご愛読のほどよろしく願います。

【森田善幸】

次回定例会は12月です。
傍聴にお越しく下さい。